法人内の研究発表の題材として「ビオトープ」を作ります。

園庭のない保育園で日常的に自然の生き物と出会う場を子ども達と一緒に作り、様々なことに気付く機会・考える機会を持てるようにしていくことを目標にビオトープ作りに取り掛かっています。

【現在考えているイメージ】

場所：保育園玄関横のフェンス裏（直射日光は当たらず、雨の影響も少ない場所）

形状：ひょうたん型のトロ船を購入予定（幅100×奥行66×高さ31）

生物：メダカ、タニシ、水草（ミナミヌマエビ、ドジョウは慣れてきてから検討）

【質問】

・トロ船の中に入れる土台は、砂利(アオコが発生しにくい)または土(荒木田土だと元々微生物を含んでいる為、水中生物が沸きやすい)どちらが良いですか。

・入れる生物の割合、量、おすすめの種類はありますか。

(水草の候補→ホテイアオイ：メダカの産卵用、ニューラージパールグラス：見やすい、マツモ：寒さ暑さに強い)

・トロ船を置いた周りをどうするか検討しています。砂利を敷いた方が良いのでしょうか。(現在畑のような乾いた土で砂埃が舞ってしまいます)

・ビオトープ作りたては、メダカにエサは必要ですか。初期に発生している微生物で足りるのでしょうか。

・子どもの落下防止策、猫などの侵入対策を検討しています。何かおすすめのものありましたら、教えていただきたいです。

・直射日光は当たりませんが、気温が高くなった際に温度を下げる方法ありますでしょうか。

・管理しやすくなる方法があれば教えていただきたいです。

お忙しい中大変恐縮ですが、応えられる範囲で構いませんので、ご協力していただけると幸いです。

キッズタウン下落合保育園

鈴木、志村